



若者目線で地域課題を解決！ 第4期 若者プロジェクト

若者目線で地域課題の解決とSDGsの達成を目標に事業を企画立案する若者プロジェクト。

4期目を迎える今期は、チームメンバー5人のほか、若者のアイデアとパワーをさらに引き出すため、サポートメンバー7人を加え、合計12人で活動しています。



サポートメンバー

左上から) 林さん、佐々木さん、宮本さん、長谷川さん

チームメンバー

左中段から) 益田さん、細野さん

左下から) 村木さん、小堀さん、小野さん

※写真ほか

サポートメンバー 伊部さん、野原さん、平野さん

☎ 市民活動推進課 ☎ (93) 1117

学ぶ

9月は、公開学習会として、全国でまちづくりに関わるスターパイロット代表の三浦文典氏をお招きし、講演会を開催。「今あるものを大切に。」「まちを愛してくれる人を大切に。」「子どもたちにもっと自分のまちを好きになって、誇りに思ってもらいたい。」など今後の活動のヒントになる貴重なお話を聞くことができました。



見る

9月に、廃棄されてしまう野菜の話を聞くため、津田農園を取材。

市場価格や環境への配慮の話など、農家の皆さんが置かれている状況を知ることができ、富里産の野菜をより多くの人に食べていただくことで美味しさを広め、付加価値をつけられるような取組ができないか、検討することになりました。



交流する

12月には、北部コミュニティセンターで行われた「キラフェス」の点灯式で活動。

小學生が色づけしたペットボトルツリーの組み立てやビンゴ大会の景品の受け渡し、富里産の野菜の配布を手伝うなど、地域の皆さんと交流を図りました。



発信する

今期の事業として、富里の魅力発信と富里産の野菜をPRすることに決定。

Instagramを立ち上げ、「とみさとをバズらせ隊」として情報を発信中。

末廣農場をより多くの人に知っていただき、富里産野菜のPRと魅力を発信するイベントを企画。



7月

集結

令和6年6月に若者プロジェクトメンバーを募集。

7月の初めての会議では、緊張の中、市長から委嘱状を交付されたあと、一人ひとりが自己紹介や意気込みを発表しました。

3月31日までの委嘱期間の中で事業を企画立案して実施するため、初日から地域課題を考えて共有しました。



8月～9月

地域課題を考える

8月～9月の会議では、メンバーが感じる課題や今期に取り組みたい内容について深く話し合いました。

【話し合いで挙げられ注目した課題や取り組みたい内容】

- 富里の魅力発信
- 富里の観光スポットを探す
- 農作物の無駄をなくす
- 農作物×飲食業による地域活性化
- 末廣農場の活性化
- 福祉事業を知ってもらう
- 子どもから大人まで参加できる交流イベント など



12月

2月

3月

若者プロジェクト
メンバー企画！
富里推し活
イベント



とみ愛フェス
～すいかだけじゃだめですか？春～

【日時】3月8日(土) 午前10時3分～午後3時10分

【場所】末廣農場



○富里産農産物の販売
各種飲食物の出店



○富里関連グッズのくじ引き



○富里の風景等の写真展



他にも盛りだくさん！！

- 富里南中学校吹奏楽部の演奏
- タリーズコーヒー
ミニコーヒースクール
- 能登半島への募金箱設置 など

詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。

